

機械器具(51) 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 吸引キット 13846000

アトム羊水吸引カテーテル

再使用禁止

【警告】

<使用方法>

- 1) カテーテルを経鼻挿入する際には、鼻腔および気管の粘膜を傷つけないように注意すること。また、それ以外の部位に挿入する場合でも、組織または粘膜を傷つけないように注意すること。

【禁忌・禁止】

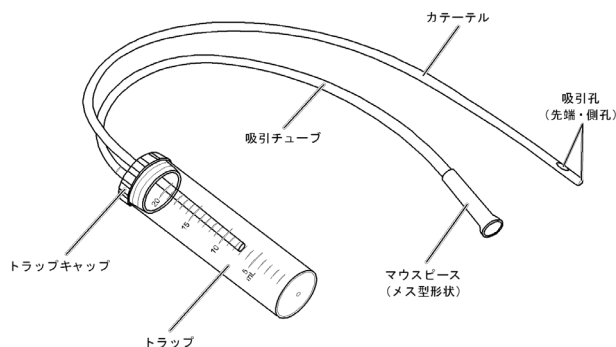
<使用方法>

- 1) 再使用禁止、再滅菌禁止
- 2) 本品を気管内異物、娩出児の羊水、小児術後の分泌物、痰等の吸引以外の用途で使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品は、ポリ塩化ビニル(可塑剤:フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用している。

1. 各部の名称



	フレンチサイズ	外径	色・透明性
カテーテル	10 Fr	3.33 mm	無色・半透明
吸引チューブ	12 Fr	4.0 mm	無色・半透明
トラップ*	—	—	無色透明

*: 1 mL ごとに最大 20mL まで目盛が付されている。

2. 体に接触する部分の組成

ポリ塩化ビニル

3. 原理

本品は、マウスピースから口、シリンジ又は吸引器で吸引し陰圧をかけることで、患者の様々な分泌物をチューブを介して吸引できる。また、吸引された分泌物等をトラップに回収し、検体検査に使用することもできる。

【使用目的又は効果】

本品は、気管内異物・娩出児の羊水・小児術後の分泌物の吸引、痰等の採取を目的とした器具である。

【使用方法等】

- 1) カテーテルを口腔、鼻腔から挿入しマウスピースより吸引器で羊水等を吸引、採取する。

- 2) 以下に羊水吸引の一例を示す。

- ・新生児の鼻腔が真下に向いていることに留意し、鼻孔内にカテーテルを挿入して羊水を吸引する。
- ・新生児の口を開かせ、口腔内、咽頭内等の羊水を吸引する。

- 3) 必要に応じ、吸引した羊水等の粘液の量をトラップの目盛で確認する。
- 4) 吸引した羊水等の粘液を検体検査に使用する場合は、トラップキャップを外し、トラップ内の羊水等を採取すること。
- 5) 一回の吸引時間はなるべく短くすること。羊水等の量が多く、一回の吸引で不十分な場合は必ず途中で休み、患者の状態を確認した後に行うこと。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 羊水等の吸引前に、マウスピースが吸引器に確実に接続されていることを確認すること。
- 2) カテーテルを挿入する際は、鼻腔および気管の粘膜や組織を傷つけないように注意すること。
- 3) 吸引チューブおよびカテーテルを鉗子等の硬いもので挟まないこと。
- 4) 本品を使用する際は、トラップを傾けて使用しないこと。また、トラップの目盛以上に羊水等を吸引しないこと。
- 5) 吸引後、カテーテル内に残った吸引物が患者へ逆流するのを防ぐため、カテーテル内に吸い残しがないことを確認すること。
- 6) キャップを外すときは、吸引物がこぼれないよう、また、手指に付着しないよう慎重に行うこと。
- 7) トラップを検体保存用の容器として使用しないこと。
- 8) 包装開封後はすぐに使用すること。
- 9) 使用後は、医療廃棄物として適切に処理・廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水ぬれに注意し、高温多湿、直射日光を避けて保管する。

<有効期間>

使用期限は外箱に記載【自己認証データによる】

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

アトムメディカル株式会社

〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 2-2-1
TEL: 048-853-3661(大代表) FAX:048-853-0304(代表)